

令和 8年度予算見積調書

課室名：商業・サービス産業支援課

担当名：映像コンテンツ担当

内線：3734

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N99	映像関連産業振興費（内部管理経費）			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	映像関連産業振興費	
事業期間	平成14年度～令和14年度	根拠法令	埼玉県彩の国ビジュアルプラザ条例			針路分野施策	11 稼げる力の向上 1101 新たな産業の育成と企業誘致の推進	SDGsゴール 8 SDGsターゲット 8-3	
1 事業概要 映像関連産業の導入・集積を図るため、彩の国ビジュアルプラザの効果的・効率的な管理運営を行う。 あわせて、本県における映像関連産業の振興を図るため、各種の施策を展開する。 ア 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費(内部管理) 82,939千円 イ 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費 2,696千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費(内部管理経費) 82,939千円 デジタルアーカイブシステム更新業務、情報発信システム等の機器賃貸借経費 イ 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費(顧問の報酬、費用弁償や電話代等) 2,696千円 (2) 事業計画 ア 令和8年度 彩の国ビジュアルプラザにおいて、賑わい創出と集客を意識した効果的・効率的な事業実施、関係業界との連携等により映像産業を担う人材の育成と映像関連産業の振興・集積を図る。 イ 令和9年度～ 引き続き、効果的・効率的に事業を展開し、映像産業を担う人材の育成と映像関連産業の振興・集積を図る。 (3) 事業効果 インキュベートオフィス入居者等への支援によりクリエイターが制作した作品が劇場公開に繋がるなどで活躍、年間2万人以上の子ども達が映像ミュージアムの映像学習を体験					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人＝4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	85,635							85,635	40,800
前年額	44,835							44,835	

事業内訳書

事業名	映像関連産業振興費（内部管理経費）		
単位事業名	彩の国ビジュアルプラザ管理運営費（内部管理経費）	予算額	82,939千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	82,939	40,768	
合計	82,939	40,768	

○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	42,460	42,460	デジタルアーカイブシステム更新業務
使用料及び賃借料	40,479	△1,692	映像発信システムのスイッチ・サーバー機器等の賃貸借経費 Dシネマプロジェクター（4K）賃貸借経費 映像支援室編集機器賃貸借経費 デジタルアーカイブシステム機器賃貸借経費
合計	82,939	40,768	

単位事業名	彩の国ビジュアルプラザ県管理経費	予算額	2,696千円
-------	------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	2,696	32	
合計	2,696	32	

単位事業名	彩の国ビジュアルプラザ県管理経費	予算額	2,696千円
-------	------------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	888	30	産業労働部顧問 報酬
旅費	254	0	顧問（通勤に係る費用弁償） 民間企業へのヒアリング旅費 施設運営・維持管理に係る打合せ旅費
需用費	609	0	白書等資料購入代、事務用品等購入代、リーフレット等印刷代
役務費	884	0	電話代、切手代
委託料	25	2	積算システム使用料
使用料及び賃借料	36	0	N H K受信料（カラーテレビ2台分）
合計	2,696	32	